

平成21年4月9日

各 位

上場会社名 株式会社 カワサキ  
 代表者 代表取締役社長 川崎 治  
 (コード番号 3045)  
 問合せ先責任者 取締役管理部長 大下 実  
 (TEL 072-439-8011)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年12月22日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年8月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年9月1日～平成21年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,425	74	△729	△235	△178.87
今回発表予想(B)	1,400	32	△704	△225	△172.03
増減額(B-A)	△25	△42	25	10	
増減率(%)	△1.8	△56.8	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年8月期第2四半期)	1,326	156	27	16	11.63

平成21年8月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年9月1日～平成21年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,147	123	△682	△227	△172.78
今回発表予想(B)	1,128	102	△637	△201	△153.45
増減額(B-A)	△19	△21	45	26	
増減率(%)	△1.7	△17.1	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年8月期第2四半期)	1,234	163	36	20	15.14

## 修正の理由

(連結)

売上高は前回発表から25百万円(1.8%)減少し、1,400百万円となる見込みであります。利益面におきましては、営業利益が前回発表から42百万円(56.8%)減少し、32百万円となる見込みであります。経常利益は前回発表から25百万円増加しますが、△704百万円となる見込みであります。この要因は前回発表時に計上した「包括的長期為替予約」の評価損約782百万円が、当第2四半期連結会計期間末には幾分円安方向に有利に作用したことで約71百万円減少し、約711百万円となったためであります。四半期純利益は前回発表から10百万円増加しましたが、△225百万円となる見込みであります。

当社が行っている「包括的長期為替予約」は実需に対応し、仕入コストの安定化のために実施しており、投機目的によるものではありませんが、ヘッジ会計の要件を満たしていないため、期末ごとに時価評価した上で損益処理しております。

(個別)

売上高は前回発表から19百万円(1.7%)減少し、1,128百万円となる見込みであります。利益面におきましては、営業利益が前回発表から21百万円(17.1%)減少し、102百万円となる見込みであります。経常利益は前回発表から45百万円増加しますが、△637百万円となる見込みであります。この要因は前回発表時に計上した「包括的長期為替予約」の評価損約782百万円が、当第2四半期会計期間末には幾分円安方向に有利に作用したことで約71百万円減少し、約711百万円となったためであります。四半期純利益は前回発表から26百万円増加しましたが、△201百万円となる見込みであります。

## 通期業績予想

通期の業績予想につきましては、前回発表のとおりであります。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上